# 平成28年3月より追加する新機能に関する 概要説明資料(申請者向け)

# Ver.1.0

## 平成28年3月15日

関東地方整備局 道路部 交通対策課



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

## 〇特殊車両オンライン申請システムにおける追加機能の概要



# 平成28年3月21日より、特殊車両オンライン申請システムにおいて、以下に示す 1~4の既存機能の改良及び 新機能の運用を開始します。

1.	・ETC2.0簡素化制度申請*に伴う追加改修									
1	大型車誘導区間算定結果帳票 出力機能の改良	<ul> <li>大型車誘導区間算定結果帳票のページ数が多いことによる帳票出力処理の負荷軽減の ため、帳票出力機能を改良します。システム内での帳票の保存期間は申請データ作成 完了後、14日間となります。</li> </ul>								
2	ETC2.0簡素化制度利用登録 機能の改良	<ul> <li>ETC2.0車載器が故障した場合などを考慮し、車載器登録情報(車載器管理番号、 ASL-ID)の変更機能を設けます。</li> <li>複数の事業者が同一の車両番号・車載器管理番号の組合せの車両で、ETC2.0簡素化 制度申請が行えるよう、利用登録機能を改良します。</li> </ul>								

※ ETC2.0装着車への特殊車両通行許可簡素化制度を適用した申請をいう 詳細については、<u>http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/tokusyagold\_pr.html</u> を参照下さい

#### 2. 車検証情報との照合チェック結果の表示機能

 ① 車両諸元入力において、車検
 …「報との照合チェック結果
 ・車両諸元入力時に、車検証情報と入力情報に差異がある場合は、チェック結果を、エラーメッセージにて表示します。
 ただし、申請書作成及び提出はできます。
 ・申請データ提出後、車検証情報との不整合により道路管理者から差し戻しされる可能性があるか否かを確認できます。

#### 3. 制御文字の入力チェック機能

 申請データに制御文字が含ま れないようにする処理機能の 追加
 データ入力時に制御文字が含まれた場合、エラーメッセージを表示します。

#### 4. 未収録道路における道路法適用外道路の判定機能

① 未収録道路の道路法適用外道	• 未収録道路が道路法適用外道路か否かの自動判定により、道路法適用外道路の場合、
路か否かの判定による審査業	道路管理者は個別協議不要と判断でき、審査業務の効率化につながります。
務の効率化	

○機能改良および新機能の改修ポイント(申請データ作成・提出時)





## 1. ETC2.0簡素化制度申請に伴う追加改修



## ●(ETC2.0簡素化制度申請)大型車誘導区間算定結果帳票の出力処理を改善します

### (1)大型車誘導区間算定結果帳票出力機能の改良

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)									
申請書作成状況一覧									
申請書、申請データをダウンロードする場合は、それぞれ「ダウンロード」ボタンを押して下さい。 要押作成となっている場合、メッセージ内容を確認し、申請書を再度作成して下さい。 予約を取り消す場合は、「キャンセル」ボタンを押して下さい。 申請書の確認を行う場合は、「申請データを一度ダウンロードし、「申請データの算定」ボタンを押して下さい。 申請テータを国道事務所に提出する場合は、提出ボタンを押して下さい。 申請書・申請データの保存期間は14日です。作成完了から14日で削除されますので、提出後は「ダウンロード」ボタンでデータをダウンロードしてください。									
申請番号	申請書作成予約 受付日時	作成状況	作成完了日時	メッセージ	操作				
					申請書	ダウンロード			
0007754378	平成28年01月21日 14時16分	作成完了	平成28年01月21日 14時17分	ETC2.0階索化制度を利用した申請です。 大型連手設立に関って安全規則した保護の大学、シントの会研研、アイビュー、	申請データ	ダウンロード 提出			
					質定結果	ダウンロード			
					大型車誘導区間算定結果	ダウンロード			
☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆									

・現在、大型車誘導区間算定結果のダウンロードボタン押下後、帳票作成が行われますが、
 帳票枚数が多い場合、帳票出力に時間がかかります
 これを改善するため、帳票作成後に、大型車誘導区間算定結果のダウンロードボタンを
 押下できるようにすることで、帳票出力時間の短縮を図ります。

・なお、システムでの帳票保存期間は、他の申請書等と同様に、申請データ作成完了から14日で 削除されますので、<u>申請データ作成完了後、お使いのPC等にダウンロードして、保存してください</u>。

## 1. ETC2.0簡素化制度申請に伴う追加改修



## ●ETC2.0簡素化制度における利用登録済み情報の変更が可能となります

(2) ETC2.0 簡素化制度利用登録機能の改良

2-1)利用登録における車載器変更機能の追加

登録済みのETC2.0簡素化制度利用登録車両の車載器が故障した場合などを考慮し、ETC2.0簡素化制度利用 登録画面からETC2.0車載器登録情報(車載器管理番号、ASL-ID)の変更が行えるようになります。

(登録) 車両と 変更) 車載器 (削除) 車両と	■載器の組合せ情報を新たに登録する場合、 青額の変更を行う場合、選択チェックボックス3 載器の組合せ情報を削除する場合、選択チ	ETC2.0簡素化制度 利用登録 「車両追加」ボタンを押してください。 EONL、「車載器変更」ボタンを押してください。 ェックボックスをONし、「削除実行」ボタンを押し	(複数選択不可) てくだざい。(複数選択可)		亦再才 2 声
No	車両番号(車載発取付車両)	ETC2.0車載器		·羅邦 ·羅邦	
	+1-18-2(+************************************	車載器管理番号	ASL-ID		金与、ASL-IDを入力
1	00 90 pr3333	33333-4444444-555555	333333333333		します。
2	00 90か4444	44444-55555555-6666666	44444444444		
3	00 90か5555	55555-666666666-777777	555555555555		
4	oo 90か6666	66666-7777777-888888	66666666666		
5	00 90 סס	77777-888888888-9999999	777777777777		
6	00 90 h 8888	88888-99999999-000000	8888888888888		② ETC2.0簡素化制度 車載器変更 - Internet Explorer
7	oo i1か1111	99999-88888888-777777	111111222222		http://192.168.16.61/cgi-bin/tsa_gold_change_etc.cgi
8	00 90か1111	11111-22222222-111111	111111000000		
9	oo 90 か2222	11111-00000000-9999999	999999000000		
変更対 を入れ. 押します (車載器	象の選択欄にチェック 車載器変更ボタンを ち。 家更ボタンを追加)	再追加 車載器変更 削除実行 リセット 正		- 車両番号 ○○ 90か4444 車載器管理番号	

## 1. ETC2.0 簡素化制度申請に伴う追加改修



## ●複数事業者が同一の車両番号・車載器管理番号の組み合わせの車両でETC2.0簡素化 制度の利用登録ができます

2-2) 車載器登録機能の改良

複数の事業者が同一の車両番号・車載器管理番号の組合せの車両にてETC2.0簡素化制度申請ができるようになります。 具体的には、ある事業者は別事業者が登録した同一の車両番号・車載器管理番号の組合せの車両を利用登録できるように なります。

以下にイメージを示します。



## 2. 車検証情報との照合チェック結果の表示



## ●申請データ作成時における車検証情報との照合チェックを再開します

(1)システム改修概要 平成27年6月より、車検証チェック機能を一時停止していましたが、機能の見直しを図り、運用を再開いたします。 見直し後の車検証チェック機能の概要を以下に示します。

① 照合チェック結果の見える化:車検証情報照合結果表示画面にチェック結果を表示します

② チェック項目の対象変更:乗車(乗車定員)、自重(車両重量)、積載物重量(最大積載量)、軸重の4項目とします

③ 照合結果による注意喚起:申請データ提出後に、車検証情報との不整合により差し戻し対象となる可能性をメッセージ

表示します。<u>ただし、申請書作成及び提出はできます。</u>





## 【照合処理概要】

型式毎に「合成値入力された車両諸元値」と「入力された車両番号から選定した車検証DB登録情報」との照合を行います。 以下の図にトラクタ前1軸(T1.2)の場合を例に処理概要を示します。



#### 照合項目ごとの処理

①乗員(乗車定員)

トラック/トラクタのみを対象とした照合項目です。

入力された乗員(乗車定員)が車検証DB登録情報より小さい場合は、乗車可能人員の過小申請となるため、エラーとなります。 ②自重(車両重量)

入力された自重(車両重量)が車検証DB登録情報より小さい場合は、自重(車両重量)の過小申請となるため、エラーとなります。 ③積載物重量(最大積載量)

入力された積載物重量(最大積載量)が車検証DB登録情報より<mark>大きい</mark>場合は、過積載となるため、エラーとなります。

④軸重

入力された軸重が車検証DB登録情報より小さい場合は、軸重の過小申請となるため、エラーとなります。





### 【申請情報(車両諸元情報)と照合する車検証DB登録情報】

(1) 乗員·自重·積載物重量

入力された乗員(乗車定員)、自重(車両重量)、積載物重量(最大積載量)と照合する車検証DB登録情報は、同一型式内での 自重(車両重量)が最大値となっている車両を選定します。

以下の図にモデルケースによる選定概要を示します。



## 2. 車検証情報との照合チェック結果の表示



### 【申請情報(車両諸元情報)と照合する車検証DB登録情報】

#### (2)軸重

入力された軸重と照合する車検証DB登録情報は、入力された軸種を判断して取得します。

なお、一般セミ、重セミ、海コン、ポールトレーラは、トレーラ先頭軸について車検証登録実態上バラつきが発生していることがあるため、システムで照合する際に取得する車検証DB登録情報について考慮しています。

以下の表は、軸重照合における車両諸元値と車検証DB登録情報との対応関係を示します。 黄色の軸種がバラつきが発生している軸種で、茶色の軸がバラつきを表します。

		車検証チェック対象軸												
車種	軸種		トラック	<b>/トラクタ</b>			第1ト	レーラ			第2ト	レーラ		
		前前	前後	後前	後後	前前	前後	後前	後後	前前	前後	後前	後後	
	T1.1	A軸	—	—	B軸									
トラック、	T1.2	A軸	_	B軸	C軸									
建設機械類	T2.1	A軸	B軸	_	C軸								1 - 20	の提合
	T2.2	A軸	B軸	C軸	D軸							│	JI.I 20	
	S1 1-1	Δ軸			R軸				C軸				人力される	にい言と、
	S1 1-2	A軸	_		B軸		_	C軸	D軸				車検証DB	3登録情報の
	31.1 2	A軸			B軸	C軸	_		D軸			ī	前前軸及	7、後前軸で
	S1.2-1	A軸	—	B軸	C軸	—	—	—	D軸				前前和及	い反前軸で
	S2.1-1	A軸	B軸	_	C軸	_	_	_	D軸			]	<b>転</b> 大の 軸	里を比較しまり。
一般セミ	S1 2-2	A軸	—	B軸	C軸	—	—	D軸	E軸					
して、	31.2 2	A軸	_	B軸	C軸	D軸	_	_	E軸					
生じく、	S2 1-2	A軸	B軸	_	C軸	—	—	D軸	E軸					
一川トレーラ	52.1-2	A軸	B軸		C軸	D軸	—		E軸					
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	S1.1-3	A軸	—	_	B軸	—	C軸	D軸	E軸					
		A軸	—	_	B軸	C軸	_	D軸	E軸					
	<mark>S1.2-3</mark>	A軸	—	B軸	C軸	—	D軸	E軸	F軸					
		A軸		B軸	C軸	D軸	—	E軸	F軸					
	S2 1_2 A	A軸	B軸	—	C軸	—	D軸	E軸	F軸					
	52.1 5	A軸	B軸	_	C軸	D軸	_	E軸	F軸					
	F1.1-1.1	A軸	—	—	B軸	C軸	—		D軸					
フルトレ	F1.2-1.1	A軸	—	B軸	C軸	D軸	_	—	E軸					
	F2.1-1.1	A軸	B軸	_	C軸	D軸	_	_	E軸					
	D1.1-1-1.1	A軸	—		B軸		—		C軸	D軸	—		E軸	
	D1.1-2-1.1	A軸	_	_	B軸	_	_	C軸	D軸	E軸	_	_	F軸	
	D1.1-3-1.1	A軸	—	—	B軸	—	C軸	D軸	E軸	F軸	—	—	G軸	
	D1.2-1-1.1	A軸	_	B軸	C軸	_	_	_	D軸	E軸	_	_	F軸	
ダブルス	D1.2-2-1.1	A軸	—	B軸	C軸		—	D軸	E軸	F軸	—		G軸	
	D1.2-3-1.1	A軸	_	B軸	C軸		D軸	E軸	F軸	G軸	_		H軸	
	D2.1-1-1.1	A軸	B軸	_	C軸	_	_	_	D軸	E軸	_	_	F軸	
	D2.1-2-1.1	A軸	B軸	_	C軸	_	_	D軸	E軸	F軸	_	_	G軸	
	D2.1-3-1.1	A軸	B軸	_	C軸	_	D軸	E軸	F軸	G軸	_		H軸	
上記全車種	その他軸種						照合法	対象外						

2. 車検証情報との照合チェック結果の表示



## 【申請情報(車両諸元情報)と照合する車検証DB登録情報】

例1:セミトレーラ/トレーラ後2軸・後3軸以外の軸種の場合

同一型式内の車両について、軸毎に最大値を選定・取得します。 以下に軸種S1.2-1を例にモデルケースによる処理概要を示します。

申請支援システム/算定支援システム					車検証DBシステム					
牽引区分	型式	2. G	重両番号		登録番号	前前軸重	前後軸重	後前軸重	後後軸重	
				г				DPEC原合		
<u> </u>		<b>`</b>	▶ 品川99か1111		品川99か1111	1,000 Kg	— Кд	1,200 Kg	1,200 Kg	
			▶ 品川99か2222 -		品川99か2222	1,100 Kg	— Кд	1,500 Kg	1,500 Kg	
			▶ 副川99か3333 -		品川99か3333	900 Kg	— Кд	1,000 Kg	1,000 Kg	
			▶ 品川99か4444 -		品川99か4444	1,200 Kg	— Кд	1,400 Kg	1,400 Kg	
			▶ 品川99か5555 -	<b>&gt;</b> [	品川99か5555	1,200 Kg	— Кд	1,400 Kg	1,400 Kg	
				-						
	<b>→</b> BBE	3	▶ 品川99か6666		品川99か6666	1,200 Kg	— Кд	1,400 Kg	1,600 Kg	
			▶ 品川99か7777 -	<b>→</b>	品川99か7777	1,300 Kg	— Кд	1,500 Kg	1,500 Kg	
			▶ 品川99か88888 -		<車検証DB未登録	>				
			▶ 品川99か9999 -	>[	品川99か9999	1,100 Kg	— Кд	1,300 Kg	1,300 Kg	
				,			λ			
				申請·	データ(軸種)との	)照合は行わない	とめ、数値は取得	导しません。	D軸と照合	
hl-7			▶ 練馬91か1111	<b></b>	練馬91か1111	— Кд	— Кд	— Кд	3,600 Kg	
L		⊢	▶ 練馬91か2222 -	<b></b>	練馬91か2222	— Кд	— Кд	— Кд	— Кд	
			▶ 練馬91か3333 -		練馬91か3333	— Кд	— Кд	— Кд	3,200 Kg	
			▶ 練馬91か4444 -		練馬91か4444	— Кд	— Кд	— Кд	3,800 Kg	
		L	▶ 練馬91か5555 -		練馬91か5555	— Кд	— Кд	— Кд	3,000 Kg	
	DDI	>	▶ 練馬91か6666	<b></b>	練馬91か6666	— Кд	—Кд	— Кд	— Кд	
		L	▶ 練馬91か7777 -		<車検証DB未登録	>				
		L	▶ 練馬91か8888		<車検証DB未登録	>				
型式	車検証項目			処理			取得	記車両	 取得する値	
型式AAA	前前軸重	同一型式内0	)車両における最大の軸	重を選定しま	す。		品川9	<u>)</u> 9か4444	1,200 kg	
	後前軸重	なお最大の軸	車が複数車両であった地	易合、取得元	車両は車両内訳入力	画面における整理番号	の若い 品川 の	9か2222	1.500 kg	
	後後軸重	方の車両とし	ます。				品川的	)9か2222	1.500 kg	
型式BBB	前前軸重	同一型式内0	<u></u> D車両における最大の軸	重を選定しま	च		品川的	99か7777	1.300 kg	
			上こここの	除外します		묘미여	95 7777	1.500 kg		
	<u>次前刊刊王</u> 後後軸重		ハ ユ s水 干 凹 / 1 0) ノに物 ロ					0050000	1 600 kg	
一 刑 士 CCC	区区刊王		市市における島士の計	重た 遅 史   士	*			1 + 1 4 4 4 4	2 900 kg	
±4000	<b>没这</b> 种主	軸重の所定項	目が未登録の車両につ	主と歴史しまいては選定が	ッ。 から除外します。		柳水市で	11.4444	3,000 kg	
型式DDD	-	型式内車両カ	いずれも車検証DB未登	を録であるか	、または軸重の所定功	夏目が未登録であった場	合、照	-	—	
		合未済として	申請データ提出時の車検	証添付を依	頼するメッセージを画	面に表示します。				

2. 車検証情報との照合チェック結果の表示



## 【申請情報(車両諸元情報)と照合する車検証DB登録情報】

例2:セミトレーラ/トレーラ後2軸・後3軸の軸種の場合

同一型式内の車両について、軸毎に最大値を選定・取得する仕様は前ページと同様ですが、トレーラの先頭軸について 車検証DB登録の実態(バラつき)を考慮して情報取得を行います。

以下に軸種S1.2-2を例にモデルケースによる処理概要を示します。

E	申請支援システム/	算定支援システム				車検証DBシステム		
牽引区分	型코	上 <u>車両番号</u>		登録番号	前前軸重	前後軸重	後前軸重	後後軸重
				(	A軸と照合	(	B軸と照合	C軸と照合
トラクタ		▲ → 品川99か1111	<b>├───≻</b> [	品川99が1111	1,000 Kg	— Кд	1,200 Kg	1,200 Kg
		→ 品川99か2222	<b>├──</b> ►	品川99が2222	1,100 Kg	— Кд	1,500 Kg	1,500 Kg
		→ 品川99か3333	┝──≻	品川99か3333	900 Kg	— Кд	1,000 Kg	1,000 Kg
		→ 品川99か4444		品川99か4444	1,200 Kg	— Кд	1,400 Kg	1,400 Kg
		→ 品川99か5555	<b>├</b>	品川99か5555	1,200 Kg	— Кд	1,400 Kg	1,400 Kg
	BRI	3 员则99か6666		品川199か6666	1 200 Ka	— Ка	1 400 Ka	1 600 Kg
		日川9か7777		品川99が7777	1,200 Kg	— Ka	1,500 Kg	1,500 Kg
		→ 品川99か8888		<車機正DB未登録	>		1,000 119	
		▶ 品川99か9999		品川99か9999	1,100 Kg	— Кд	1,300 Kg	1,300 Kg
			. ,					三軸と照合
<u> </u>		2 練馬91が1111		練馬91か1111	3,600 Kg	— Кд	— Кд	3,600 Kg
		→ 練馬91か2222		練馬91が2222	— Kg	— Кд	— Кд	— Kg
		◆ 練馬91か3333		練局91か3333	— Kg	— Кд	3,200 Kg	3,200 Kg
		総大司91/パーナナナキ 約1 105555		線局91/144444	3,300 Ng	— Kg	— Ng 2 000 Ka	3,000 Kg
		***;351//5333		**************************************	Ny		3,000 Kg	3,000 Kg
	DDI	D 練馬91か6666	<b>├</b>	練馬91か6666	— Кд	— Кд	— <b>k</b> g	— Кд
	•	→ 練馬91か7777	┝──≻	<車検証DB未登録	>		114-1-4	
		→ 練馬91か8888	<b>├───≻</b> [	<車検証DB未登録	> 申請テーク	( 軸種)との 照合	は行わな	
					いため、	一致値は取得しま	きせん。	
					+		↓	
				(		D軸と照合		
型式	車検証項目		処理	2概要			元車両	取得する値
型式AAA	前前軸重	同一型式内の車両における最大の軸	車を選定しま	ます。		品川9	9か4444	1,200 kg
	後前軸重	なお最大の軸重が複数車両であった	場合、取得テ	元車両は車両内訳入:	カ画面における整理番	特号の若 品川9	9か2222	1,500 kg
	後後軸重	い方の車両とします。				品川9	9か2222	1,500 kg
型式BBB	前前軸重	同一型式内の車両における最大の軸	車を選定しま	きす。		品川9	9か7777	1,300 kg
	後前軸重	車検証DBの未登録車両があった場合	合は選定から	除外します。		品川9	9か7777	1,500 kg
	後後軸重					品川9	9か6666	1,600 kg
型式CCC	前前軸重	前前軸重と後前軸重から最大の軸重	を選定します	•		練馬9	1か1111	3,600 kg
	後前軸重	軸重の所定項目が未登録の車両につ	ついては選定	から除外します。		(前有	前軸重)	
	後後軸重	同一型式内の車両における最大の軸	重を選定しま	きす 。		練馬9	1か4444	3,800 kg
		軸重の所定項目が未登録の車両につ	ついては選定	から除外します。				
型式DDD	-	型式内車両がいずれも車検証DB未	登録であるか	、または軸重の所定	項目が未登録であった	た場合、	-	_
		照合未済として申請データ提出時の	車検証添付を	依頼するメッセージを	画面に表示します。			





## 【照合結果メッセージ】

	車検証情報照合結果表示									
型式単位に ■ チェック結果は	型式単位に、車両自重・積載物重量・軸重・乗員数をチェックしています。 チェック結果は「照合結果」欄に表示されるメッセージを参照してください。									
神種	油数:4軸、トラクタ前	前1軸 トレーラ後2軸					1			
照合結果	1918年1920年1911日、レビーンほど1911 照合結果 解消できないエラーがある場合は窓口での審査を行いますので、必ず車検証をスキャンしたものを添付して提出してください。									
[	車両	諸元入力内容			車検証登録内容					
牽引区分	型式	項目名	入力内容	車両番号	項目名	登録内容	詳細は次ページに示し			
トラクタ	AAA	乗員	1人	○○○100き7193	乗車定員	2,	ます。			
トラクタ	AAA	自重	7110kg	○○○100ぎ7193	車両重量	7180k				
トレーラ	BBB	自重	6300kg	0001307800	車両重量	6620kg				
トレーラ	BBB	積載物重量	5600kg	0001307800	最大積載量	5500kg				
トラクタ	AAA	■ 車由重 (A車曲)	4900kg	○○○ 100き7193	軸重(前前)	4950kg				
トラクタ	AAA	• 軸重 (B軸)	2200kg	○○○ 100ぎ7193	軸重(後後)	2230kg				
トレーラ	BBB	■ 車車(C車)	2500kg	0001307800	軸重(前前)	2890kg				
トレーラ	BBB	■ 軸重(D車由)	3700kg	0001307500	軸重(後後)	3730kg				
	<b>開いる</b>									
				照合対象項目で	す。					





## 【照合結果メッセージ】

No	ケース	表示メッセージ定義
1	照合エラーあり かつ 全ての型式について車検証情 報照合を実施している(※1)	全XXX件のエラーがありました。内容を確認してください。 解消できないエラーがある場合は窓口での審査を行いますので、必ず車検証をスキャンしたものを添付して提 出してください。
2	照合エラーあり かつ 車検証情報照合を行っていな い型式がある	全XXX件のエラーがありました。内容を確認してください。 車検証情報が未登録のため、照合を行っていない型式があります。 恐れ入りますが窓口での審査を行うため、必ず車検証をスキャンしたものを添付して提出してください。
3	照合エラーなし かつ 全ての型式について車検証情 報照合を実施している	車検証情報と照合した結果、エラーはありません。
4	照合エラーなし かつ 車検証情報照合を行っていな い型式がある	車検証情報と照合した結果、エラーはありません。 車検証情報が未登録のため、照合を行っていない型式があります。 恐れ入りますが窓口での審査を行うため、必ず車検証をスキャンしたものを添付して提出してください。
5	車両内訳書と車両諸元説明書 の型式数不一致	車両内訳書の型式数と車両諸元説明書の型式数が一致していないため、車検証情報との照合を行うことがで きません。 「車両内訳書入力」ボタン、または「車両諸元説明書入力」ボタンより修正を行ってください。
6	車両番号が未登録(未入力)の 型式あり(※2)	車両番号が未登録の型式があるため、車検証情報との照合を行うことができません。 「車両内訳書入力」ボタンから、車両番号の登録を行ってください。 型式:XXXXXXXXXX,XXXXXXXXXX,XXXXXXXX,XXXXXXX,XXXX
7	入力された全ての車両番号が 車検証DBに登録なし	車検証情報が未登録のため、照合を行っていない型式があります。 恐れ入りますが窓口での審査を行うため、必ず車検証をスキャンしたものを添付して提出してください。

(※1)「全XXX件」には、明細行数をカウントして表示する。

(※2)車両内訳入力で車両番号が未登録(未入力)の型式をいいます。

軸種内の型式名は5件まで表示し、6件以上ある場合は末尾に「(他あり)」の文言を付加する。 なお車両内訳書、車両諸元説明書ともに未入力(型式数=0)の場合は当該メッセージを表示するものとし、型式名の行に関しては表示しないものとする。

3. 制御文字の入力チェック



## ●申請データ入力時に制御文字が含まれている場合のエラーメッセージを表示します

### 【改修概要】

申請データの作成時に、システムで禁止されている制御文字(TABコード、改行コード)が含まれている場合には、申請データ 作成時にエラーを引き起こす可能性があります。

そのため、データ入力時における制御文字の入力チェック機能を追加し、制御文字が含まれている場合は、エラーメッセージの ポップアップ画面を表示します。(電子申請書作成システムのリリースは3月下旬を予定)

申請日       平成▼       28▼       年       29▼       日         通行開始日       平成▼       28▼       年       3▼       月       1       日       通行総了日       平成▼       30▼       年       2       月       28▼       日         申請者	例えば、コピー/ペーストした場合に おいて、TABコードが含まれる場合は このようなメッセージが表示される。
法人区分等 株式会社OO ▼ 会社名・氏名(漢字) 特重 検証(鈴木) ※株式会社などの法人区分等は 会社名・氏名(カナ) デー3 入力を省略して下さい。 代表者名(漢字) Web ページからのメッセージ ズ	<ul> <li>○可能:「東京都△中央区」△(スペース)</li> <li>×不可:「東京都 中央区」空白はTABコード</li> </ul>
<ul> <li>郵便番号</li> <li>住所(都道府県)</li> <li>住所(市区町村)</li> <li>住所(丁目番地)</li> <li>住所(ゲリー名)</li> </ul>	
田川 (二 ルーコ)     「市が局番 局番 番号     電話番号     「03 - 「111 - [2222     申請担当者     ※申請を行う担当者の情報を入力して下さい。     部署名     田当考名     田当考名     田当考名     □	コヒー/ペーストで 制御文字が含まれない ようにしてください。

## 【新規に申請データ(tks、binファイル)を作成する場合】

利用システム	制御文字が含まれる場合の対応方法	備考
特殊車両オンライン 申請支援システム	データ入力時に、制御文字が含まれる場合にはエラーメッセージが表示されます。 TABコードや改行コードが入力文字に含まれている場合があるため、制御文字を削 除してください。	
電子申請書作成 システム	同上	3/29にPRサイトにて 配布

## 4. 未収録道路における道路法適用外道路の判定



●未収録道路における道路法適用外道路の判定により審査業務の効率化を図ります

(1)システム改修概要

現行システムでは申請時の経路情報入力にて、申請経路に未収録道路が含まれている場合、道路法適用外道路か否かの 判定がされていないため、個別協議有と判定されます。

システム改修後は、未収録道路が道路法適用外道路か否かを判定し、未収録道路が道路法適用外道路のみの場合には、 個別協議無と判定し、審査業務の効率化を図ります。また、未収録道路が道路法適用外道路のみの場合には、大型車誘 導区間完結判定においても大型車誘導区間完結と判定します。





【システム判定処理】

個別協議が必要となる

	経路の認識	個別審査有無判定	大型車誘導区間完結判定
改修前	大型車誘導区間 +未収録道路(区別なし)	個別協議有り	大型車誘導区間完結でない
改修後	大型車誘導区間+(a) <i>道路法適用外道路</i>	個別協議無し	大型車誘導区間完結
	大型車誘導区間+(b)未収録道路	個別協議有り	大型車誘導区間完結でない





#### (2)システム画面表示内容の変更

経路入力(交差点番号入力)時において、大型車誘導区間チェック実行時に、画面表示される大型車誘導区間チェック結果 画面における表示内容の変更点を以下に示します。

#### 【現行】経路が大型車誘導区間+未収録道路の場合



#### 【改修後】経路が大型車誘導区間+未収録道路の場合

